

【第1報】 工事中事故 道路区域内火災 発炎筒からの引火

【発生日時】 2022年2月23日（火）3時39分頃

【発生場所】 東名高速道路 下り 295.8kp付近（岡崎IC～豊田JCT） 中央分離帯内

【件名】 2021年度東名高速道路 ■■■管内維持修繕業務（舗装小補修）

【受注者名】 中日本ハイウェイ・メンテナンス名古屋(株) ■■■事業所

【概要】

舗装小補修に伴う追越車線規制のテーパ撤去時に使用した発炎筒の燃えカスが風にあおられ、中央分離帯内分に飛散、中央分離帯火災を発生させたもの。延焼範囲は1m×10m。

【被害状況】

物的被害：草地延焼 約10㎡（1M×10M）

人的被害：なし

【事故に対する所見】

【マスコミ報道】 なし

【事故状況】**【原因】**

- ・ 発炎筒の燃えカスの火の不始末
規制員は、発炎筒燃えガラを回収しない 規制手順を採用していた。

【今後の対策】

- ・ 発炎筒消火確認の手順変更を検討中

事故概要図

■位置図



E1東名高速道路
下り線295.8KP付近

■規制図



規制撤去時に、発炎筒をここに5本並べる



延焼状況①



延焼状況②



燃えガラ